市民と行政が、ともに考える

協働のまちづくりセミナー

参加費 **無料**

夢プロ＊対話交流会の様子

テーマ：立場を越えて、まちを育てる

市民協働はどのように生まれるのか

～「当たり前」への違和感を、地域を動かす小さな一歩へ～

日　　時：令和８年１２月９日（水）
13:30～15:00〈受付 13:00～〉

場　　所：沼津市民文化センター大会議室

定　　員：３０名程度

対　　象：まちづくり活動に興味のある方

申　　込：専用フォーム、メール、または
電話（平日9：00～17：00）にて

※申込締切：
令和８年１１月２７日（金）

まちづくりは「誰かの仕事」じゃない

教員や保護者と立ち上げた市民団体である「夢みるプロジェクト@Mt.Fuji」、食農活動コミュニティ「Asanoha」、それらの歩みをたどり、これまで積み重ねてきた『対話交流会』『ふじ不登校サミット2024』『子どもの権利フォーラム2026』『みんなの朝給食』や『大淵みんなの畑』など、地域での実践から立場を越えた官民協働の進め方、活動を続けるためのヒントをお話しします。

行政には制度と情報、市民には暮らしの実感と柔軟な発想、地域には人・場所・知恵があります。立場が違うからこそ互いの声に耳を傾け、それぞれの得意を持ち寄り、まずは小さく一緒にやってみる。そこから、一人ひとりの気づきや問いが、更に人と人をつなぎ、地域を動かす力になります。きっと皆さんの中にある小さな違和感も、まちをよりやさしく育てる一歩になるかもしれません。

講師　夢みるプロジェクト@Mt. Fuji　代表 Asanoha　代表

一條 いづみ　氏

富士市生まれ。米国留学後、ロサンゼルスでウェディングプランナーとして勤務。帰国後は都内での商品企画、外資系企業での法人営業・キャリア支援、マスメディア勤務など、多様な分野で人や組織をつなぎ、思いを形にする仕事に携わる。

出産を機に富士市へUターン。子育て中に感じた当たり前への小さな違和感を出発点に、2022年「夢みるプロジェクト@Mt.Fuji」「Asanoha」を設立。多様な学び、子どもの権利、地域の居場所づくり、食と農、多世代交流など、身近な課題を地域の力へ変えながら、学校・家庭・地域・行政をつなぐ、やさしいまちづくりに取り組んでいる。

問い合わせ・申込先

沼津市役所　地域自治課　協働推進係
電話：055-934-4807　E-mail：kyodo@city.numazu.lg.jp

申込はこちら